

様

人工膝関節置換術を受けられる方の入院治療計画書

経過	手術前日	手術当日(術前)	(術後)	術後1日目	2日目	3日目	7日目(1週)	14日目(2週)	21日～28日目(4週)
月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
検査	・アレルギーのある方は抗生物質反応テストを行う事があります。		・採血	・採血			・採血 ・レントゲン撮影	・採血 ・レントゲン撮影	・採血 ・レントゲン撮影
内服・注射	・眠れない時は、お薬を用意しています。看護師にお申し出下さい。	・朝の薬は医師から指示のあった方のみ飲んでいただきます。 ・水分補給の点滴を(:)頃から行います。	・抗生物質と水分補給の点滴があります。 	・抗生物質の点滴があります。(3回/日)	・抗生物質の点滴があります。(3回/日)				
処置	・手術する足の毛を剃る事があります。 	・点滴を行う際、手術着に着替えます。事前に排尿を済ませて下さい。 	・翌朝までフットポンプでマッサージをします。 ・背中に痛み止めの管が入っています。 ・傷口に血抜き管が入っています。	・フットポンプでマッサージをします。(1日2時間、歩行開始まで) ・フットポンプをしていない時間は弾性ストッキングをはきます。 (術後2週間目、足のはれが強い場合はそれ以降も) ・手術した足は小枕にのせて氷で冷やします。 ・3日目くらいに血抜き管を抜きます。 ・ガーゼ交換は3日おきです。			・7日～10日目に抜糸をします。 		
食事	(/ 、 :)以降絶食 (/ 、 :)以降絶飲		・手術2時間後、おなかの動きを確認し飲水、食事の開始時間をお知らせします。 ※食事開始後は特に制限はありません。						
活動	・制限はありません。		・ベッド上安静です。 ※ベッド上で体を動かすことは自由ですが、点滴、尿を出す管、創部に血抜き管、背中に痛み止めのチューブが入っているため注意して下さい。 ・足首を上下に動かす運動を、朝・昼・夕に20回ずつ行いましょう。	・* 血抜き管が抜けると ・車椅子に乗ることができます。 ・歩行器の使用も可能です。 ・リハビリを開始します。 ・機械を使って膝を曲げるリハビリもします(機械名→CPM)(1日2時間、ほぼ退院迄します)	・リハビリ ・痛みにあわせ、歩行器、または杖で歩く事ができます。  			・リハビリ ・歩行及び膝の伸展状態に応じて退院が決まります。 	
排泄	・必要に応じて夜8時頃、排便を促す坐薬を入ます。		・尿を出す管が入ってきます。 ・排便はベッド上でします。				・血抜き管が抜けたら、痛みにあわせ、尿を出す管を抜きます。		
清潔	・入浴がシャワーをしていただきます。			・毎朝看護師が体を拭きに参ります。 			・抜糸翌日、回診時医師が創部を見て入浴を許可します。	・入浴または清拭を許可します。 	
説明	・医師より手術の説明・麻酔科の術前診察があります(外来でお済でない方) ・T字帯2枚、平オムツ3枚程度用意して下さい(売店で販売しています) ・弾性ストッキングを購入して下さい。(サイズは看護師と相談して下さい) ・リハビリで使用する靴を用意して下さい。	・手術室へ(:)頃行きます ・手術は()時間位の予定です。(麻酔時間が30～1時間ほどかかります。)	・医師より手術後の説明があります。 						